



愛媛新聞社
〒790-0855 愛媛県松山市番町1-1
TEL 089-921-1111 FAX 089-921-1112
FACSIMILE 089-921-1113
E-MAIL aeiwa@aeiwa.co.jp
©愛媛新聞社 2007

食農検定に 70人が挑戦

松山

誰もが参加できる食育の普及を目的とした「食の検定・食農三級」検定試験が二十二日、松山市祝谷町二丁目のエスポワール愛媛文教会館で行われ、農業関係者ら約七十人が挑戦した。

食の検定協会(東京)主催で三回目。四国会場となった松山のほか全国各地で同時開催。

計約二千八百人が受験した。試験は、農産物から消費までの基礎知識を問う四者択一の百問。うち十問は受験地域別の問題で構成され、八十問以上正解で合格となる。

四国会場では受験者が真剣な表情で問題に取り組んだ。母親と一緒に受験した伊予市稲荷、伊予農高二年徳井文香さん(二)は「合格したら農業高校の実習助手になる夢に役立てたい」と話していた。合格通知は七月二十日ごろ、受験者に郵送される。同協会は十一月、三級合格者を対象にした初の二級試験を実施し、来年には一級試験も設ける予定。

食と農の知識問う

岡山会場 中国地方138人挑戦

食と農に関する基本知識を問う「食の検定・食農三級」(食の検定協会主催)が二十二日、岡山市柳町の山陽新聞社などで全国一斉に行われた。

一般会場十カ所のうち、中国地方は岡山のみ。各県の農業や食品関連企業の関係者ら百三十八人が挑戦した。

岡山会場 中国地方138人挑戦

難しかった。試験を目標に楽しく勉強できたので、合格すれば二級にも挑戦したい」と話していた。この日は団体受験も全国二十会場であった。(有田由花)



ガイダンスを受ける食の検定の受験者＝山陽新聞社



山陽新聞社
岡山県岡山市北区東三丁目1-1
TEL 086-221-1111 FAX 086-221-1112
E-MAIL shanyo@shanyo.co.jp